

思春期の SOS にどう応えるか？

～希死念慮のある子どもたちとのかかわり～

昨今 10 代、特に中学生の自殺がたびたび報じられ、誰しもが心を痛めているのではないのでしょうか？

このような現状に「揺れる心を内に秘める中学生の声なき声を受けとめることはできないだろうか？」との思いから、子どもたちの SOS を聴き取るためのワークショップを企画しました。

昨年度開催の「自殺対策 Under23 危機的若者をどうサポートするか」の続編です。

要申込

ワークショップの内容

- ①苦痛の末、死を選びたくなる時の心理状態を学ぶ
- ②子どもの SOS を聴き、応えていくおとなを育成するためのコミュニケーション能力を磨く
- ③子どもに関わるおとなの、情報交換、勉強会、ネットワーク（仲間）づくりへと繋いでいく。

※両日共基本的に同じ内容です。

参加費
無料

<東京 23 区内開催>

日時 2016年8月10日（水）

10時～16時30分

場所 家の光会館セミナールーム

<多摩地域開催>

日時 2016年8月19日（金）

10時～16時30分

場所 多摩市立関戸公民館
（ヴィータ・コミュニネ）第1学習室

定員 各20名

対象 思春期の子どもにかかわっている方、これからかかわる方、
教員、児童委員、スクールカウンセラー、学習支援にかかわっている方等

講師 うどにし つとむ
鵜戸西 努

CLUB being 代表 / 宮崎市郡医師会病院カウンセラー / 元NPO法人チャイルドラインみやざき代表

講師からのメッセージ

「私は、幼少時代に激しい虐待を養母より受け、義母に対する復讐心と希死念慮に憑りつかれた思春期を過ごしました。しかし様々な出会いを通じて、傷は癒されていきました。

理論だけでなく体験に裏付けされた危機介入を学ぶワークショップです。」

ワークショップ 思春期のSOSにどう応えるか？ ～希死念慮のある子どもたちとのかかわり～

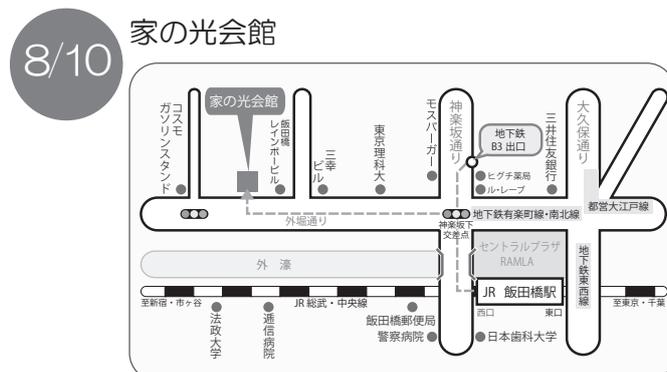
参加申込書

参加を申し込まれる項目に○をつけてください	8月10日水曜日（家の光会館）
	8月19日金曜日（多摩市立関戸公民館）
お名前	ふりがな
ご所属 または職業、 活動内容	
ご連絡先	電話番号（昼間連絡のとりやすいもの）
メール アドレス	

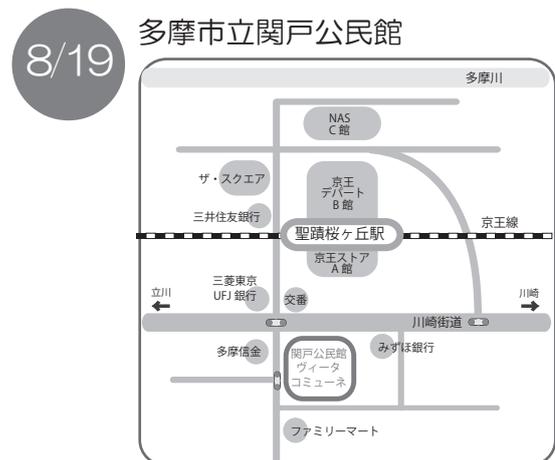
- 下記宛てにメールでお申し込みください。
メール：info@psyche-tsudoi.org

NPO 法人ぷしけ
〒191-0062 東京都日野市多摩平 3-5-25 NPO法人愛隣舎内
URL <http://psyche-tsudoi.org/> E-mail info@psyche-tsudoi.org
問い合わせ電話番号：090-4096-7198（12～17時）

■会場■



JR 飯田橋駅西口徒歩 5 分
地下鉄有楽町線・東西線・南北線
飯田橋駅 B3 出口徒歩 5 分



京王線聖蹟桜ヶ丘駅前
ヴィータ・コミュニネ 8 階